

平成20年度  
神戸市予算

# 公明党の要望が実現!!

## 安心・安全な街づくりを進めます。

### 住まいの耐震化を促進!

阪神大震災の教訓を生かし、総合的・計画的な建築物の安全性確保を推進するために「耐震化促進室」を新設。特に、耐震化した家屋を見学できるオープンハウスの実施など、新たな市民向けの普及啓発事業や地域ぐるみで耐震化に取り組む仕組みづくりを進め、より一層の住まいの耐震化を促進。



### 「須磨海岸を守り育てる条例」を制定!

須磨海岸を安全・安心に利用し、美しい海岸を残していくために、条例で、一定基準以上の音・音声を出したり、定められた時間帯にマイクやスピーカーを使ったりした騒音を規制。また、夜間から早朝にかけての花火の禁止など管理体制の強化を実現。



### 街灯約1,000灯を新設! 約5,000灯を照度アップ!

夜間における犯罪を防止し、通行の安全確保を図るとともに、明るく住みよいまちづくりを行うために、街灯の増設・新設及び照度アップを拡充。

## 市民の健康を守ります。

### 無料妊婦健診を5回に拡大!

妊婦が、健やかな妊産期を過ごし、安心して出産を迎えられるために、本年4月より、妊婦健康診査の公費負担回数を2回から5回に拡大。(所得税の年額が3万円以下の世帯は7回)



### 中央市民病院にも助産師外来を開設!



産科医の不足が深刻な状況となっているため、西市民病院での助産師外来に続き、中央市民病院でも助産師外来を新たに設置。

### 肝炎ウイルス無料検査を実施!

新たに肝炎ウイルスに感染している可能性が高い方を対象とした肝炎ウイルス検査を指定医療機関において実施。(1年限り)

## お年寄り・しょうがい者の方を支援します。

### お年寄りの介護施設を拡充!

特別養護老人ホーム(新規3施設)、介護老人保健施設(新規1施設)、介護ケアハウス(新規4施設)合計420人分の受け入れ枠を拡大。

### しょうがい者の方が安心して暮らせるために!

- ・しょうがい福祉サービスにおける利用者負担額を軽減。
- ・小規模作業所への市の補助金を3年間継続支援することを実現。
- ・地域生活定着を支援するため、地域生活支援員配置を6ヶ所に拡充。
- ・就労支援のために「西部地域障害者就労推進センター」の設置を実現。

## 働くみなさんを応援します。

### 中小企業の融資の拡大!

中小企業対策として、無担保で第三者保証人が不要の中小企業向けローン担保証券(CLO)融資を拡充。また、小規模事業所向けの資金融資限度額を1,500万円から2,000万円へ増額。

### 若年者就業支援の推進!

若年者の自立を支援するための拠点として青少年会館内に「ユースサポートコーナー」を設置。